



消防団の組織概要

令和6年4月1日現在

都道府県名	新潟県	所在地	〒949-8201		
市町村名	津南町		新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡乙1097番地		
消防団事務所管	十日町地域消防署南分署	電話番号(直通)	025-765-2480	FAX	025-765-3428
消防団名	津南町消防団	メールアドレス	fd-minami@tokamachi-kouiki.jp		

組織	分団数	7	分団	ホームページURL	http://www.tokamachi-kouiki.jp/
	うち機能別分団数	0	分団	SNSアカウント	
	方面隊数	0	隊		
	部数	27	部	消防団活動事例・PR等	
	班数	52	班		
団員数	条例定数	515	人	津南町消防団は、昭和48年に発足し、津南町を管轄し活動しています。	
	実員数	480	人	日本屈指の豪雪地帯であり、圏域の中央には信濃川が流れ、それによってもたら	
	男性団員数	467	人	される河岸段丘は変化に富んで美しい自然環境を成しています。	
	女性団員数	13	人	その一方で、自然環境に付随した災害も多く、近年では線状降水帯による激し	
	基本団員数	480	人	い大雨で信濃川が増水し、氾濫の警戒を目的とした消防団活動も行われています。	
	大規模災害団員数	0	人	また、面積の8割以上を農地と林野で占める津南町では、林野火災もしばしば発生	
	その他の機能別団員数	0	人	します。特に山間地での火災は、地理や自然水利を熟知している地元の消防団員	
職業構成別団員数	国家公務員	0	人	と、消防吏員が連携し効果的な消火活動を行っています。また、新潟県内でも特に	
	地方公務員	56	人	雪の多い地域で「特別豪雪地域」に指定されており、各種災害対応や消防器具置場	
	都道府県職員	7	人	公設水利の維持管理も消防団と消防吏員の連携が必須です。	
	市区町村等職員	49	人	近年の人口減少に伴い、消防団員数も年々減少してきていますが津南町にとって	
	特殊法人等公務員に準ずる職員	39	人	消防団員は、町を守る、かけがえのない存在となっています。	
	農協職員	30	人		
	日本郵政グループ	2	人		
	その他	383	人		
ポンプ	普通消防ポンプ自動車	1	台		
	水槽付消防ポンプ自動車	0	台		
	小型動力ポンプ付積載車	14	台		
	小型動力ポンプ(車両に積載していないもの)	41	台		
	手引き動力ポンプ	0	台		
年額報酬	報酬額(階級:団員)	年額	36,500	円	
	(参考)交付税単価(階級:団員)	年額	36,500	円	
出動報酬	火災	8,280	円		
	風水害等の災害	8,280	円		



林野火災対応

※1:「消防団の組織概要等に関する調査」による

※2:「年額報酬」「出動報酬」の額は、令和6年4月1日現在の条例で定める額。

「出動報酬」については、日額で定めがある場合は最大額を記載。一方、日額で定めていない場合は8時間の出動に換算した額を記載。定めがない場合又は年額支給の場合には「-」と記載。

※3:詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。